



02 | トランプ関税 | Trump Tariff

世界の見え方が
ガラッと変わる!
世界情勢のつかんで
波に乗れ!
経済ニュースの
ネタ帳
2026-27
勉強してみたら?
子どもに渡すフリをして、
こっそり親が勉強
するのに最適!
乙武洋匡氏推薦!
就活生・
作家
必読

03 | トランプ関税 | Trump Tariff

そのために、「伝家の宝刀」として抜かれたのが2つの法律です。1つは「通商拡大法232条」、もう1つが「1974年通商法301条」(通称スープー301条)です。どちらも非常に重要な法律です。

まずは「通商拡大法232条」。これは「国の安全保障」を盾に輸入品を制限できる、非常に強力な法律です。例えば、鉄やアルミニウムはビルを建てるための産業力の根幹をなす素材です。もし、海外から安い鉄やアルミが大量に流れ込んできて、アメリカ国内の製鉄所が次々と潰れてしまったらどうなるでしょうか。

抱える貿易赤字、特に中国との巨額の赤字を減らし、国内の産業を保護することでした。

□ 第1次のターゲットは中国。
アンフェアな貿易に対する報復が目的



発売前重版!



Voicyフォロワー
11万人
経済キャスター×ラジオDJ
著 DJ Nobby
ディージェー・ノビー

就活生にもビジネスパーソンにも!
エンタメ感覚で
スラスラ読めちゃう
経済本の
決定版!!

「時代は終了!」
A.I.
トランプ関税



株式会社 リゴロモ

02 世話を揺るがす、
トランプ関税の
「本当の狙い」とは?
そもそも「トランプ関税」って何?
第1次政権時は、中国を狙い撃ちした「ターゲット型」関税

まずは時計の針を少し戻して、2017～2021年の第1次トランプ政権時代を振り返ってみましょう。この時期の関税は、専門家の間で「ターゲット型」と呼ばれていました。その名の通り、特定の国や製品を狙い撃ちするスタイルです。当時のトランプ政権が掲げた最大の目的は、アメリカが

「トランプ関税」と聞くと、2025年に始まった第2次トランプ政権の一連の騒動を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、この政策は第一次政権時代から続くもので、「アメリカを再び偉大にする」というスローガンのもと、世界の貿易ルールを根底から覆しかねない新しい新しいフェーズに突入しています。この章では第一次と第2次の違い、そして報道の裏に隠された本当の影響について、わかりやすく解説していきます。

経済キャスター。ラジオDJ。音声プラットフォームVoicyの経済チャンネルはフォロワー11万人超。経済ニュースを解説する「Voicy NewsPicksチャンネル」や、ラジオ関西「絶対わかる経済ニュース知らんけど」のパーソナリティも務める。関西学院大学経済学部卒業後、シティバンクに入行し、外国為替ディーラー、金融リスク管理の経験を積む。その後、東京金融取引所を経て、プルデンシャル生命、メットライフ生命にてコンプライアンスリスク分析マネージャーなどを歴任。各分野の実務を経験した金融のプロならではの視点で、複雑なニュースを「自分ごと」の言葉で解き明かす解説が、絶大な支持を集めている。16歳から始めたラジオDJとしてのキャリアは27年目。

大人気経済キャスター DJ Nobby のおもしろ解説!
世界情勢をつかんで波に乗れ!
経済ニュースのネタ帳 2026-27 価格(¥1,600+税)